



主要な農作物の生育情報

令和2年度 第1号

(令和2年4月3日)

福島県農林水産部農業振興課



【小麦】

節間伸長開始期は各地域ともに平年より早まっています。4月1日の調査では草丈は平年より長く、茎数は少なく、葉齢はやや多くなっています。出穂期は平年より早まる見込みです。

表1 農業総合センターにおける小麦の生育状況*

調査場所	品 種	は種期 (月.日)	幼穂形成 始期 (月.日)	節間伸長 開始期 (月.日)	4月1日調査*		
					草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉齢
本 部	きぬあずま	10.17(-2)	1.10(-18)	2.12(-36)	55.0(147%)	648(65%)	10.6(+1.9)
浜 地 域	きぬあずま	11.1(+7)	2.6(+3)	3.9(-4)	48.3(118%)	920(95%)	9.5(+0.3)
会津地域	ゆきちから	10.3(-1)	3.10(-10)	3.27(-11)	23.5(116%)	918(77%)	11.6(+2.3)

*農業総合センター本部(郡山)・会津地域研究所(会津坂下)・浜地域研究所(相馬)の調査による。

()内の数字は前5年平均との比較。

【野菜】

1 アスパラガス

ハウス半促成栽培は、会津平坦部では積雪が少なかったことから2月中旬から順次被覆が行われ、収穫は平年より早い3月10日頃から始まりました(JA選果場は、平年より早い3月23日から稼働)。会津山間部での収穫は3月27日頃から始まりました。

露地栽培はこれから萌芽期を迎えますが、露地栽培の収穫始めは、会津平坦部では4月中旬、会津山間部では4月下旬の見込みです。

2 半促成キュウリ

中通りの半促成キュウリのうち2月上旬定植の加温作型は、平年並に3月上旬より収穫が始まりました。半促成きゅうりの無加温作型は、4月10日以降に本格的に定植が行われる見込みです。

3 いちご

中通りの夜冷促成栽培は第4次腋果房、促成栽培は第3次腋果房の収穫となっています。温暖な天候により生育は旺盛であったものの、果実の早期着色が進み、収穫果は小玉傾向となっています。害虫の発生は、ハダニ類、アザミウマ類の発生も見られています。

【果 樹】

1 生育状況(農業総合センター果樹研究所 4月2日現在)

(1) 果樹類の発芽は、もも「あかつき」が3月19日で平年より6日早く、なし「幸水」が3月23日で平年より10日早く、りんご「ふじ」が3月26日で平年より2日早くなりました。

(2) もも「あかつき」の開花始めは、4月1日で平年より13日早くなりました。

表2 発芽状況

	発芽		
	本年	平年	昨年
あかつき	3月19日	3月25日	3月20日
ゆうぞら	3月19日	3月26日	3月20日
幸 水	3月23日	4月2日	3月25日
豊 水	3月22日	3月31日	3月22日
つがる	3月26日	3月26日	3月21日
ふ じ	3月26日	3月28日	3月22日

注) 平年は1986～2015年の平均値。

表3 開花状況

	開花始め		
	本年	平年	昨年
あかつき	4月1日	4月14日	4月12日
ゆうぞら	未	4月16日	4月12日
幸 水	未	4月21日	4月18日
豊 水	未	4月17日	4月14日
つがる	未	4月26日	4月22日
ふ じ	未	4月26日	4月24日

注) 平年は1986～2015年の平均値。

2 開花予測 (農業総合センター果樹研究所 4月2日現在)

今後の気温が平年より2℃高く経過した場合、なし「幸水」の開花始めは4月14日で平年より7日早く、りんご「ふじ」の開花始めは4月22日で平年より4日早いと予測されます。

なお、この時期の生育は直前の気温の影響が大きいため、今後の気温の推移により大きく変動する可能性があります。

表4 開花予測日 [予測方法：発育速度(DVR)モデルによる発育予測]

		開花始め		今後の気温経過と開花予測日		
		昨年	平年	2℃高い	平年並	2℃低い
幸 水		4月18日	4月21日	4月14日	4月18日	4月22日
ふ じ		4月24日	4月26日	4月22日	4月26日	5月1日

注) 開花始めの平年は1986～2015年の平均値。

◎ 防霜対策については、福島県農林水産部農業振興課 (ホームページ)
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#kisyuu> 等を活用し、適切に対応してください。

◎ 病虫害の発生状況や防除情報については、病虫害発生予察情報 (ホームページ)
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/> 等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>